

(あて先)岐阜市保健所長

病院(診療所)の名称・住所

管理者氏名

放射性同位元素装備診療機器装備届出書

下記のとおり放射性同位元素装備診療機器を備えるので、医療法施行規則第27条の2の規定により届け出ます。

記

名 所	在 地	TEL( ) —	
放射 同位 元素 装備 診療 機器 に関 する 事項	機 器 の 種 類	<input type="checkbox"/> 骨塩定量分析装置 <input type="checkbox"/> ガスクロマトグラフ用 ECD(エレクトロン・キャプチャ・ディテクタ) <input type="checkbox"/> 輸血用血液照射装置	
	製 作 者 名		
	型 式		
	台 数	台	
	放 射 性 同 位 元 素 の 種 類		
	放 射 性 同 位 元 素 の 数 量 (Bq)		
放射 同位 元素 装備 診療 機器 の放 射線 を人 体に 対し て照 射す る医 師、 歯科 医師 又は 診療 放射 線技 師の 氏名 及び 放射 線診 療に 関す る経 歴	氏 名	職 種	放 射 線 診 療に 関す る経 歴
予 定 使 用 開 始 年 月 日		年 月 日	

放射性同位元素装備診療機器使用室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	主要構造部等の構造		耐火構造	・	不燃材料	
	遮蔽物の構造・材料・厚さ等	天井				
		周囲の壁				
			監視用窓			
			床			
			出入口の扉			
		その他の開口部				
	扉等外部に通ずる部分の鍵等		有	・	無	
	使用室を示す標識		有	・	無	
放射性同位元素装備診療機器の使用による放射線障害の防止に関する予防措置の概要	骨塩定量分析装置	実効線量が1.3mSv/3か月以下となる遮蔽物又は間仕切り	有	・	無	
	ガスクロマトグラフ用ECD	ディテクタに収納されている放射性同位元素の種類、数量を示す標識	有	・	無	
	輸血用血液照射装置	実効線量が1.3mSv/3か月以下となる画壁等の遮蔽	有	・	無	
		使用中の旨を自動的に表示する装置	有	・	無	
	管理区域	管理区域の設定		添付書類(平面図)のとおり		
		管理区域の境界(1.3mSv/3か月を超えない措置)		有	・	無
		立入制限措置		有	・	無
		標 識		有	・	無
	注意事項の掲示	患 者		有	・	無
		従事者		有	・	無
敷地内居住区域及び境界(250 $\mu$ Sv/3か月を超えない措置)			有	・	無	
入院患者の被ばく防止(1.3mSv/3か月を超えない措置)			有	・	無	

放射線診療従事者等の被ばく防止	被ばく線量測定用具	<input type="checkbox"/> ポケット線量計 <input type="checkbox"/> フィルムバッチ <input type="checkbox"/> TLD <input type="checkbox"/> ガラスバッチ <input type="checkbox"/> OSL線量計 <input type="checkbox"/> その他(                    )
	外部被ばくを少なくする措置	(                    有                    ・                    無                    )

添付書類

- 1 放射性同位元素装備診療機器使用室の平面図及び側面図
- 2 放射線量測定結果報告書又は遮蔽計算書

備考

- 1 平面図及び側面図には、隣接室名、上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明示すること。
- 2 放射性同位元素装備診療機器使用室図は、線源から天井、床及び周囲の画壁の外側までの距離(メートル)並びに防護物の材料及び厚さを記入した50分の1又は100分の1の縮図とすること。
- 3 管理区域の境界、標識等の位置を図中に記入すること。
- 4 放射性同位元素装備診療機器を備えようとするときは、あらかじめ届け出なければならない。